

第4回 日本クラブユース女子サッカー東北大会 (U-18)

大会要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、クラブチームにおける女子 U-15・U-18 年代の活性化を目指し、女子選手の加入や女子チーム保有、新規立ち上げならびに選手のレベルアップ、選手間および指導者間の交流を促進することを目的とし、本大会を開催する。
- 2 名 称 第4回 日本クラブユース女子サッカー東北大会 (U-18)
- 3 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
一般社団法人東北クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 一般社団法人東北クラブユースサッカー連盟
- 5 特別協賛 株式会社アイズ・カンパニー
- 6 特別協力 未定
- 10 期 日 2022年6月4日(土) ～ 6月5日(日)
- 11 会 場 奥州市ふれあいの丘公園多目的広場 天然芝
胆沢川桜つづみ運動広場 天然芝
- 12 出場チーム SHRINE.L.FC、リベロ弘前 SC フィオーレ、奥州ユナイテッド FC・プリンセス FC フォルタレオン、岩手ゼブラレディース FC、マイナビ仙台レディースユース
- 13 出場資格 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に 2022年5月13日までに加盟登録したチームであること。
- (1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- (2) 2004年(平成15年)4月2日～2010年(平成21年)4月1日に生まれた選手(通称高3
～ 中1)であること。但し、2004年
(平成15年)4月2日～2007年(平成18年)
4月1日に生まれた選手(高校生)が3名以上ベンチ入りしていること。
- (3) 主体となるチームの選手数が 15 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
- ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
- ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④ 合同チームとしての参加を当該地域代表理事及び TCY 女子委員長が別途了承すること。
- ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(4) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

(5) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

14 その他

(1) 優勝チームには「第4回日本クラブユース女子サッカー大会(U-18)」全国大会への出場権を与える

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響で試合実施に関わる件は速やかに小川にご報告ください。試合実施有無や試合の取り扱いについては様々な状況を考えて判断致します。報告が遅れた場合や内容によっては、出場を辞退とすることもご承知おき下さい。その他については可能な限り柔軟に対応していきたい考えです。

XF CUP 2022

第4回 日本クラブユースサッカー大会 (U-18)

大会 規 程

■競技方法

- (1) 6チームのトーナメント形式で代表チームを決定する。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2022/23」による。
- (3) 試合時間はグループステージ、決勝戦ともに70分（ハーフタイムは10分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場
大会期間中、警告の累積が2枚になった選手等は次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手等は、次の1試合に出場できない。
- (5) メンバー提出用紙は、試合開始60分前まで会場本部（該当ピッチ）へ1枚提出する。試合毎の登録は交代選手を含め18名までとし、うち5名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。
- (6) 選手の用具・ユニフォームチェックについて
 - ①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ②正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ユニフォームチェックは、試合開始60分前に会場本部（該当ピッチ）に於いて行なう。
 - ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑥ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GKを含む）。また、ショーツの番号については付ける事が望ましい。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
 - ⑦ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (9) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
※日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）または日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。
- (10) 各チームの登録選手について、写真付き選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

- (11) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会役員にて決定する。
- (12) 選手の登録は、15名以上30名以内とし、エントリー締切り（6月3日（金）13:00）以降の選手・スタッフの追加、変更は認めない。なお、スタッフ登録数の制限は設けない。
- (13) 選手交代回数の制限について
- ①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
 - ②前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- (14) 暑熱対策について
- グループステージ、決勝戦とも、試合開始30分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合、グループステージでは引き分けとし、決勝戦の場合は抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの熱中症対策（Cooling Break）を行った上で実施する。
- (15) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
- イ) 決勝戦においては、原則として試合再開を検討するが、試合再開が不可能な場合はその時点の得点で試合成立とし、同点の場合は抽選とする。
- (16) その他
- イ) 試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 4900 ピンク 5号（品番：F5A4900-P）」とする。
 - ロ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ、選手のうちスタッフ5名以内、選手18名以内とする。
 - ハ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
 - ニ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
 - ホ) 試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。
 - ヘ) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。
- (17) 組合せ
- 大会実施委員会にて決定する。
- *昨年度大会の成績を基に決定する。
- (18) 書類提出期限
- エントリー用紙 6月2日(金)までに小川へ提出